第３２回

見える！わかる！下水道工事コンクール表彰式

受賞工事の事例紹介

東京都下水道局

下水道管きょ部門建設工事の部

【最優秀賞】

件　　名	西日暮里幹線その2工事	請　負　者	竹中土木・森本建設共同企業体

広報板
高さ15mの防音壁にプロジェクターで画像を投影する広報板を採用した。動画やスライドショーにより人目につきやすく、季節や工事進捗に応じた内容を容易に掲示でき、効果的な広報板となった。

現場見学会
現場見学会・現場視察を延べ46回以上実施し、約900名が参加した。

周辺環境への配慮
隣接する尾久の原公園の既設通路の不陸整正や水たまりを整備し、公園利用者より好評を得た。

【優秀賞】

件　　名	野川処理区下流部雨水貯留池工事	請　負　者	株式会社新井組

談話室の設置
地元住民の方が自由に出入りでき、地元説明会の資料等を閲覧できるようにした。

現場見学会の実施
主要工種の地中連続壁工施工時に2回の現場見学会を実施し、事業概要等の説明を行った。

市道照明の設置
南側防音壁及びネットフェンスに蛍光灯を設置し、防犯対策を実施した。

地元の方用の乾燥機の設置
防音壁により日陰となってしまう地元の方のために洗濯乾燥機を談話室横に設置した。

件　　名	世田谷区等々力三丁目付近枝線工事	請　負　者	日本国土開発株式会社

広報板
隣接する児童館用地フェンスに広報板を設置した。立体的なイラストによる工事内容をわかりやすく説明したものと、下水道に対しよいイメージを醸成するものを用意した。

イルミネーションの設置
クリスマスシーズンに隣接する児童館用地フェンスに設置した。近隣住民への影響を考慮し、タイマーにて17時～24時までの点灯とした。

近隣住民宅への連絡・車両汚損防止措置
立坑部に近接する住民の方に作業前と作業終了後に毎日連絡し、苦情や意見を聞く機会を設定した。また、車両にビニール製の専門養生カバーを被せ、セメント粉末や液による汚損防止対策を講じた。

下水道管きょ部門改良工事の部

【最優秀賞】

件　名	墨田区横網二丁目、京島二丁目付近 管渠改良工事	請 負 者	東宝建設株式会社

広報板
現場が広範囲のため移動式の広報板を作成した。
広報板の背景には墨田区のシンボルであるスカイツリーと相撲の写真を使用し、地域に密着した下水道工事となるよう心がけた。夜間照明を使用できるように内照式とした。

保安柵の設置
スカイツリーの近辺で歩行者が非常に多いため、第三者災害の防止を目的に保安柵を設置した。

住民への配慮
汚損防止のために、車両や塀などをシートで養生した。

【優秀賞】

件　名	溜池幹線改良工事	請 負 者	三井住友建設株式会社

工事チラシ
施工前に、写真や図を取り入れた工事説明用のチラシを周辺住民へ配布した。工事付近の地名の由来などを紹介した資料も作成した。

大型サイン車
遠くからでも視認できるよう、大型のサインを搭載した保安車を使用した。

沿線の清掃活動
工事沿線の道路及び駐車場の清掃活動を実施した。

件　名	北区滝野川三丁目、志茂一丁目付近 管路耐震化工事	請 負 者	東信工業株式会社

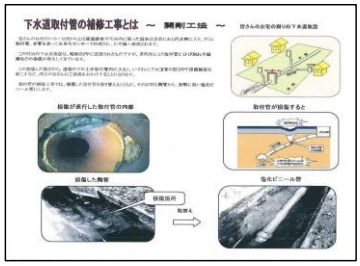
施工内容説明付き工事PR用紙
施工前に、写真や図を取り入れた工事内容説明用のPR用紙を周辺住民へ配布した。

熱中症対策
熱中症緊急対応セットを常備し、地域住民も気軽に利用できるよう案内板を設置した。

下水道管きょ部門補修工事の部

【最優秀賞】

件　　名	中野区中野二丁目付近管渠補修工事	請　負　者	株式会社富士邑



工事のお知らせ
施工前に、具体的な工事内容を記載したお知らせを周辺住民へ配布した。

迂回路表示看板
迂回図を大きく表示し、ドライバーからの視認性を高めた。

汚損防止養生
養生シートを敷設し、舗装面に土砂等の付着が少なくなるようにした。

【優秀賞】

件　　名	中野区弥生町五丁目付近管渠補修工事	請　負　者	萬建工業株式会社

工事のお知らせ
天候等により日程がずれた場合もこまめにお知らせを配布した。

迂回路表示看板
分かりやすい迂回看板を設置するとともに、交通誘導員が丁寧な対応をするように指導した。

代替駐車場
施工前に周辺住民の車両使用予定を綿密に聞き取り、不便の無いように、代替駐車場を用意した。

件　　名	墨田区墨田五丁目付近管渠補修工事	請　負　者	株式会社ダイタツ

こども110番
車両と看板に「こども110番」の工事現場であることを掲示した。

パネルの設置
工事車両に下水道について説明したパネルを設置した。

TBMの実施
始業前全員でTBM（ツールボックスミーティング）を行い、事故防止を徹底した。

水再生センター・ポンプ所部門建設工事の部

【最優秀賞】

件　　名	北多摩一号水再生センター・南多摩水再生センター間連絡管その2工事	請　負　者	前田建設工業株式会社

現場見学会開催
トンネル坑内で工事内容の説明した。メッセージボードへの寄せ書きを実施し、記念撮影写真を希望者に送付した。

沿道清掃活動
毎週金曜日朝8時15分より、工事現場周辺の歩道を作業員全員で清掃した。

モノレール車体へのラッピング広告
イメージアップの一環として、多摩モノレールの車体に事業内容のラッピング広告を施した。

【優秀賞】

件　　名	蔵前水再生センターポンプ設備その4工事	請　負　者	株式会社酉島製作所

工事広報板
地域イベントの開催に合わせて工事広報板を作成し、掲示した。

仮説照明の貸出
イベント会場に暗い場所があるため、工事用仮設照明を貸し出した。

搬入車両を使用したPR
機器搬入車両に工事のイメージアップを目的としたPR幕を取り付けた。

件　　名	砂町水再生センター受変電設備再構築工事	請　負　者	株式会社明電舎

切替作業の見える化
新旧変電所の切り替えにあたり、中央監視室に掲示板を設置し見える化を図った。

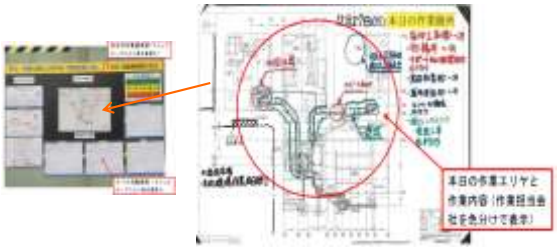
安全体感教育の実施
作業に潜む危険疑似体験や視覚体験をすることで安全意識の高揚を図った。

熱中症の予防
アイスメットの支給、冷水器やソルトタブレット等を常備することで熱中症予防に努めた。

水再生センター・ポンプ所部門改良・補修工事の部

【最優秀賞】

件　　名	新河岸水再生センター汚泥搬送設備改良工事	請　負　者	月島機械株式会社



本日の作業のお知らせ
当日の作業エリア、作業内容等を会社ごとに色分けして工事掲示板に掲出した。

安全通路の確保
安全ネットやカラーコーンにより点検作業用の安全通路を確保した。

安全作業員表彰
安全作業員表彰を定期的に実施し、安全意識の高揚に努めた。

【優秀賞】

件　　名	小菅水再生センター東系ろ過設備改良工事	請　負　者	宇都宮工業株式会社

安全喚起表示
作業員の安全に対する意識を向上させるため、掲示物を集約して掲示した。また、夜間の作業エリアを明確にするため赤色保安灯を設置した。

作業計画書の工夫
イラストを入れてわかりやすくした。

件　　名	三河島水再生センター浅草系反応槽散気設備改良工事	請　負　者	メタウォーター株式会社

緊急時の対策
槽内・外における緊急事態を作業員にいち早く知らせるため、ブザー付回転灯、非常ボタン等を設置した。

作業環境の改善・最適化
自主安全パトロールを毎週実施し、改善すべき点等を見やすい場所に掲示した。